

# 『四万十町文化的施設(仮称)』をご紹介します!

まちの文化が流れ、  
人にひらかれ、  
人が集まる

## 第1回

現在、「四万十町文化的施設(仮称)」の整備を進めています。

### 四万十町文化的施設って?

四万十町文化的施設とは、図書館・美術館機能を持つ単なる社会教育施設ではなく、コミュニティ機能や人材育成、更には町民の課題解決など『まちづくりの拠点』としての機能をあわせ持つ複合型の施設です。

### これまでの経緯と文化的施設の機能

検討の始まりは、現在の図書館(本館)・美術館が、元々法務局であった施設を使用しているということもあり、閲覧環境や収蔵環境などに色々と問題を抱えていたことから、環境の改善を望む声も寄せられていました。

そこで、今後のあり方などについて、平成29年度から文化的施設検討委員会を設置し、20回以上にわたり会議や町民ワークショップなどを重ねてきました。

【参考】平成30年度「基本構想」策定  
令和元年度「基本計画」策定  
令和2年度「基本設計」策定(予定)

### ★これまでの図書館・美術館機能だけではなく

## 町民の課題解決を応援する施設!

### ■日々の生活の中で抱える課題の解決を応援

- ⇒ 仕事、健康、子育てなど日々の課題の解決を応援!
- ⇒ 解決に必要な情報の提供(学習・研究支援)
- ⇒ 解決に必要な機関・コミュニティ等へのつなぎ

### ★少子高齢化・人口減少のまちだからこそ!

## 子どもたちの未来に投資する施設!

### ■子どもたちの次代を生き抜く力を育成!

- ⇒ 新技術の登場などにより激しく変化する時代において、「課題を発見し解決する力」を育成

### ■将来このまちを担う人材の育成!

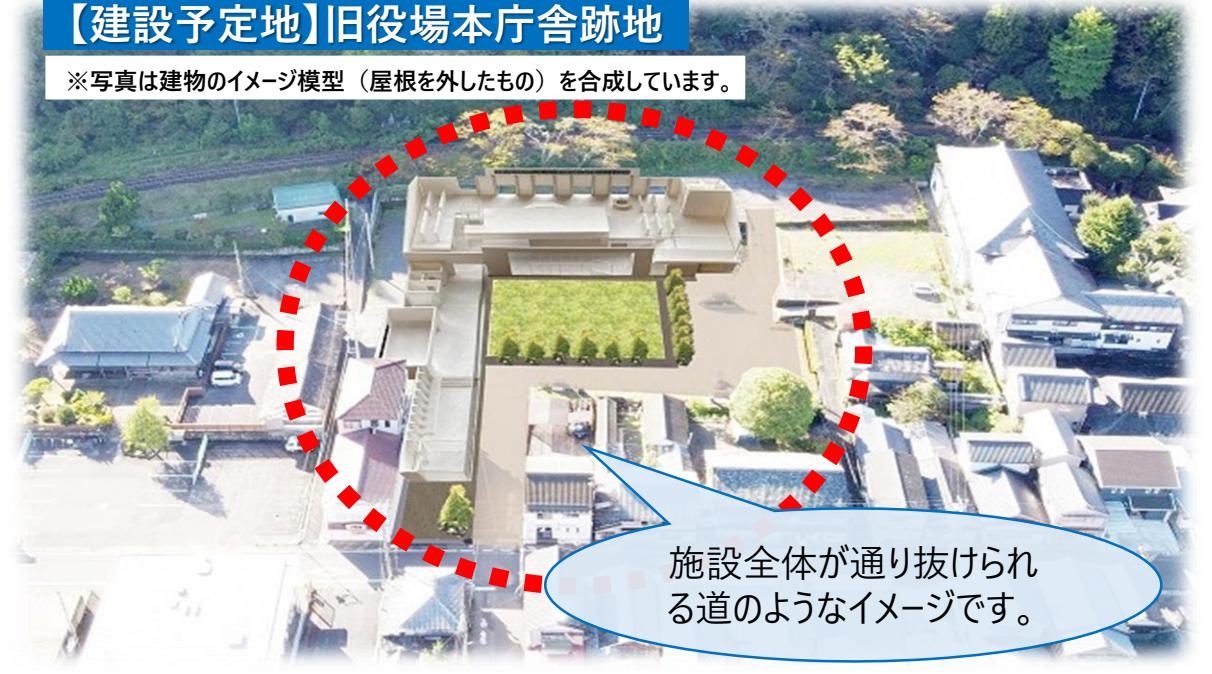
- ⇒ まちの存続には、「人材」と「経済」の好循環が必須
- ⇒ 「チャンス」をつくれる人材はまちの「財産」



検討を重ねた結果...

### 【建設予定地】旧役場本庁舎跡地

※写真は建物のイメージ模型(屋根を外したもの)を合成しています。



施設全体が通り抜けられる道のようなイメージです。

### 【基本方針】

- ①人とまちをつなぐコミュニティの場
- ②子どもたちが自分の居場所を見つけられる場
- ③最新の情報と技術を活用した多様な文化・芸術体験の場
- ④想像/創造体験を通じた自己表現の場
- ⑤STEAM教育に基づく試行錯誤の場



【町ホームページ】

四万十町文化的施設の「基本構想」、「基本計画」は、町のホームページ等でご覧いただけます。

## 30年、40年後にもこのまちで生活をされている方がいます...

- ★将来の町民にも同じようにサービスを提供するには?
- ★サービスの原資を生み出すには... (教育⇒人材⇒経済?)

今後も説明会やワークショップを開催いたしますので、ぜひご参加ください!(色々なご意見をお願いします!)

一緒に考えましょう



### 【参考】文化的施設検討委員会(H29~R1まで)

- ◆図書館・美術館・文化財等関係団体の委員
- ◆小中学校・高等学校の校長、保育所の所長
- ◆保護者会、PTAの役員 ◆図書館・美術館の利用者
- ◆有識者(大学教授) ◆公募委員(町民)

### 【お問い合わせ】

四万十町教育委員会生涯学習課 ☎22-3576 (担当) 西尾・味元